

南筑後外国語教育研究サークル  
会長 柳川市立三橋中学校 校長 境 宏文

4月19日(土) 13:30~16:30 サンコアにて

## 2014年度 第1回 4月19日の学習会について

### 「一年の計を立てる！新年度めざす生徒像・授業像を語ろう！」

平成26年度スタート！この4月に異動された先生方も含め、みなさん忙しい年度始めの日々を過ごされている中（歓送迎会等もあり時間的に厳しい中にもかかわらず参加して下さった先生方も・・・）、今年度の授業づくりに意欲を高めてある多くの先生方が集まりました（参加者22名）。昨年度、教科書の表現活動（「sunshine」のmy project）を計画的に進められ、2年生の終わりに英語文集を作成された今村先生の実践を伺いながら、評価規準や見通し（1年間、さらには3年間の英語学習を見通した授業展開）の大切さを学ぶことができました。

今年で6年目を迎えるこの南筑後外国語教育研究サークル。今年度は、Can Do リストを試行していきながら、子ども達の英語力アップに益々力を注いでいきましょう。夏季特別学習会では、管内のスーパーティーチャーによる外国語活動の演習と講演会を企画中です。どうぞ期待！

文責 古川

#### 実践報告 今村隆徳先生（三橋中）

##### 「教科書を生かした自己表現活動～1年間を見通して」



#### 今村先生の自己表現活動「2年生最後の英語文集を作ろう！」のポイント

- (1) 教科書の writing 3 や my project を活用した年間計画を構想し、教科書全体を終えて時間を取って取り組んだ。年間2回作成。作成した文集は教室・図書室に置く。各自の作品は印刷して持たせる。
- (2) 4時間計画で、テーマや書くレベル、選択肢を与えて実施。
  - ① 3つのテーマ（①賛成・反対意見を述べ、その理由を3つ書く ②二つの物を比べて、どちらが好きなのか理由を3つ書く ③将来の夢について、その理由を3つ書く）について、ALT にモデルスピーチしてもらい、例を示して、マネして練習理解⇒真似（内容理解については、年間を通して各テーマ1時間）。
  - ② アイディアプランニング（個人/班） ②下書き添削（教師） ③清書、最終点検（教師）最後は生徒自身でPCを使ってタイプして印刷し、文集としてまとめる。
- (3) 完成した文集、全員で共有して、表現活動の達成感と意欲を高める。
- (4) 3年間の学習をつなぐ。○3年生のはじめ、2年生の文集からスピーチ大会実施（授業参観の時）
  - ・ペア練習⇒班練習（4人組）⇒JTE/ALT 相手にリハーサル⇒全体発表の段階を踏む。
  - ・ALT にスピーチモデルを示してもらおう。（ジェスチャー、大きさ、スピード等）
  - ※何度も練習させ、自信をもって発表させることが大切。
  - ・いろんなテーマがあるので、聞き手にとっても飽きない。
- (5) 評価規準や見通しを明確にする。
  - ・年度当初、1学期の話す表現の評価は、スピーチ大会、インタビューテストが対象となることを知らせておく。
  - ・授業参観で実施、生徒・保護者が明確な評価規準（声の大きさ・発音の明確さ・内容・アイコンタクト・ジェスチャー）のもと評価するので、話し手も聞き手も真剣に取り組む。（声はきちんと聞こえるか、発音はなんと話しているかわかるか等まで説明）※聞き手が多いと生徒も張り切る！
- (6) 表現活動をするための基本語彙・表現に、日常の授業で慣れさせる。
  - ・5W1H、疑問詞 + 基本動詞の一覧を常に見えるように貼って練習させ、
  - 「友達についての質問を5つ作ろう」などプチ表現活動を日常的に行う。⇒質問ができる生徒が育つ。

## ○協議の中で

(1) クラス人数が多く、JTE 一人の場合、すべての細やかな添削は難しい。

解決策⇒①ペア・班で添削しあってから、提出させる。

②早く終わった生徒をミニ先生にして、終わっていない生徒に派遣する。

教える側にとっても勉強になる。

(2) グループ練習のさせ方

・4人グループになり、全員立たせ、①隣り ②前後 ③斜め の友達と練習させ、終わったら座るなど、確実に練習するようにさせる。

(3) スピーチ後のフィードバックの与え方

・必ずどこかよいところを褒める。(声は小さかったけど、詳しい理由を言った内容が良い 等)。

・事前に、1回しかチャンスがないことが人生にはある(入試等)から、しっかり練習して悔いがないよう取り組むようプレッシャーはかけておく。

(4) 日本語で考えてから書くと難しいものになりすぎる。

必ず自分の知っている英語に置き換えて考えて書く習慣を身につけさせる。

⇒言い換えをする力は大切→日本語力必要→日頃からしっかり日本語を身につける必要性を伝える→簡単な英語への言い換えの例を示す。(方略的能力)

(例) 9月に文化発表会があります。 We have a culture festival in September.

There is a culture festival in September.

Our school has a culture festival in September.

日頃から、プチ表現活動をさせて慣れさせておくことが大切。

→今村先生は「語順ドリル」活用して、1年生から徹底して取り組ませている。

副教材「語順ドリル」(正進社)と「教科書準拠の英語ノート」、ワークはなし。



## <今村先生からのメッセージ>

単語の暗記が苦手でも、誰もが自分の考えや様々な生活体験を持っているので、辞書などを使って英語で表現し、褒められるという体験を繰り返せば、やる気を引き出すということに気付かされました。英語が苦手な生徒も、文法的に多少ミスをしても、語順さえ正しければ内容で勝負できるという利点もあります。このように自己表現活動は誰にでも活躍できるチャンスを与える活動だと思います。自己表現の実践と継続が生徒の学習意欲を喚起し、将来自分の考えを外国の人たちに自信をもって伝えることができる日本人の育成につながればと思います。

## 1年生担当、2年生担当、3年生担当 と3つのグループに分かれて協議

今年度めざす生徒像・授業像、Can Do リストをもとに学年ごとに話し合い、協議した内容を発表し合いました。Can Do リストは、生徒一人一人の成長を見取っていくために活用すべき。リストの項目に、毎学期にチェックする欄を設け、各自でチェックさせ、自分の伸びを確認していくこと、また、目標をもって課題に取り組ませていくことが大切! といった意見が出されました。

## ※参考資料(2014年九州内高校入試 英語長文問題単語数)

福岡県(対話文 255 語 メール文 320 語)

熊本県(長文 328 語 長文 559 語)

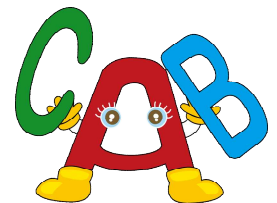
佐賀県(対話文 393 語 スピーチ文 345 語)

鹿児島県(長文 173 語 長文 459 語)

大分県(対話文 314 語 長文 452 語)

宮崎県(長文 489 語 対話文 236 語)

長崎県(長文 604 語 対話文 386 語)



他県の長文・・・語彙数、結構多いですねえ～。限られた時間に、かなりの量を読み解く力が要求されているということですね。速読にも力を入れていかなければなりませんね。

サークルHP⇒ <http://www.mcec.biz/>